



2026年5月14日

各 位

会 社 名 株式会社三栄コーポレーション  
代表者名 代表取締役社長 水越 雅己  
(証券コード 8119 ・ 東証スタンダード)  
問合せ先 社長室  
TEL : 03-3847-3500  
E-mail : relation@sanyeicorp.co.jp

### 中期経営計画「SANYEI NEXT 2028」策定のお知らせ

当社は、2026年度から始まる3年間を対象とした中期経営計画「SANYEI NEXT 2028」を策定し、本日開催の取締役会において決議いたしましたので、お知らせいたします。

本計画では、前中期経営戦略「SANYEI 2025」期間での業績ボラティリティが高かったことや、昨今の外部環境における不確実性の一層の高まりを振り返り、生活需要の安定性を今一度認識し、着実・確実な成長を図ります。加えて、「資本コストや株価を意識した経営」のアップデート内容も盛り込み現在の当社の考え方をお示ししており、今後これらを実行することで企業価値向上に取り組んでまいります。

なお、6月上旬に決算説明会を予定しており、本計画について説明予定です。

詳細は添付資料をご参照ください。

2026年5月14日公表



80年の縁、100年の志。

# 中期経営計画 **SANYEI NEXT 2028**

 **株式会社 三栄コーポレーション**

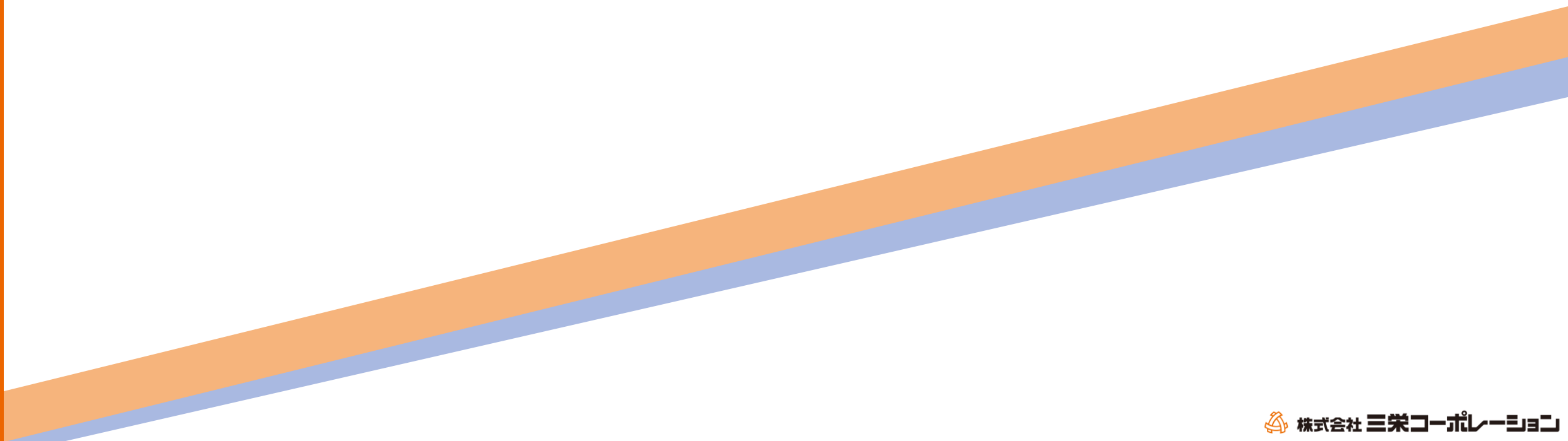
くらしに、良いものを。



80年の縁、100年の志。

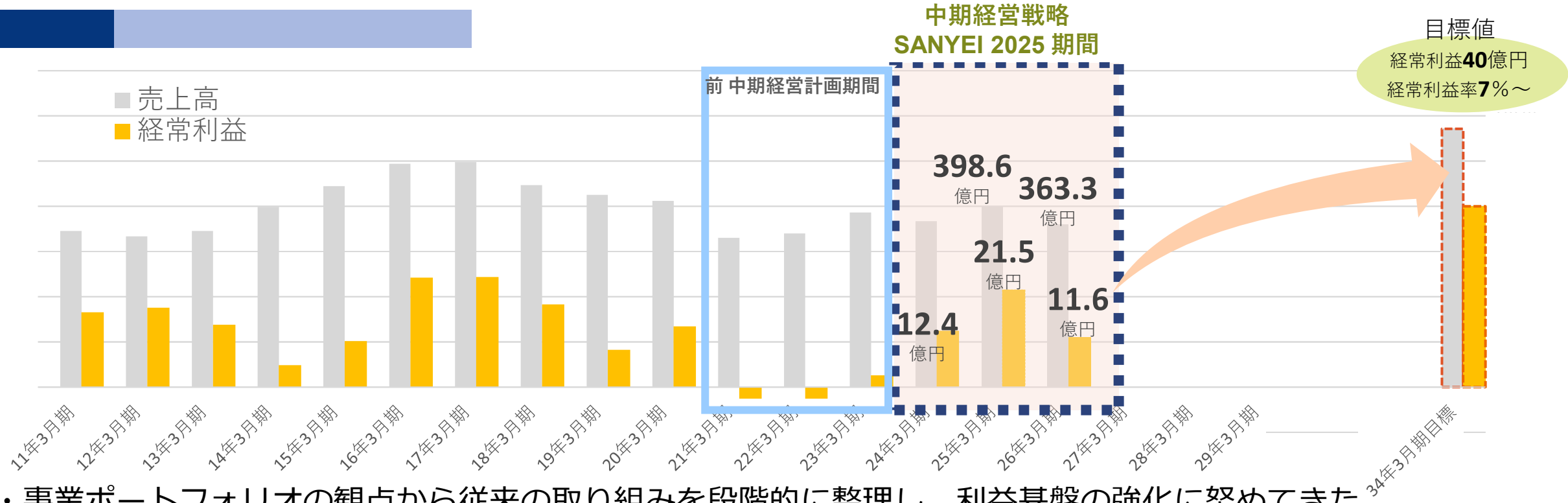
# 中期経営戦略 SANYEI 2025

## 振り返りと課題認識



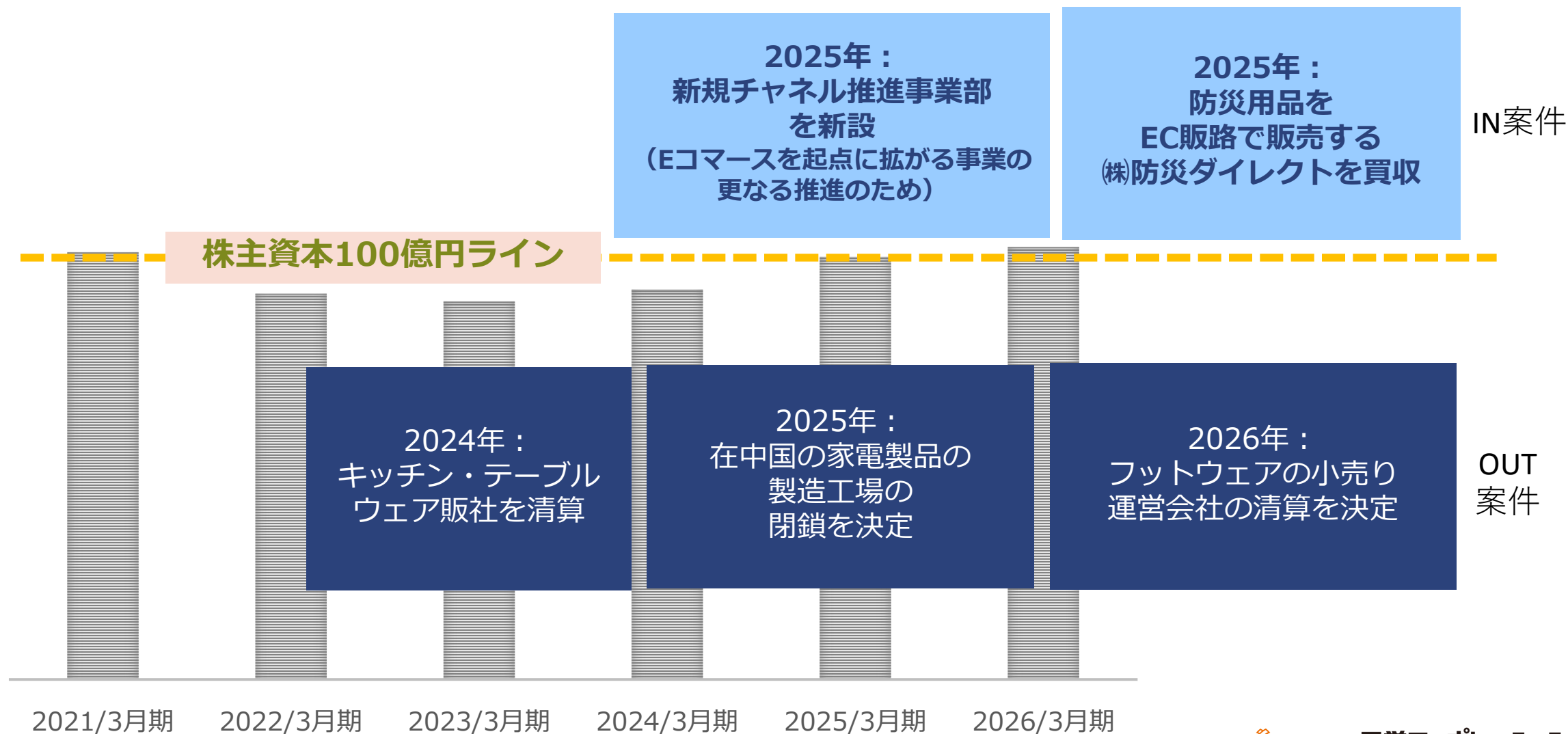
# 中期経営戦略 SANYEI 2025振り返り

定量目標：売上高500億円、経常利益20億円



- ・事業ポートフォリオの観点から従来の取り組みを段階的に整理し、利益基盤の強化に努めてきた。結果、比較的採算な売上の縮減に加え、収益性維持から価格転嫁を進めたことによる売上の伸び悩みや、コロナ禍明け需要の終息が想定外に早かったことも影響し、売上は目標に届かなかった
- ・定量目標の1つであった経常利益20億円は2024年度に実現も、利益面では業績のボラティリティが目立った
- ・外部環境変化による生活用品需要の動きに応えられる取扱商品・サービスの幅を広げ、調達に関するサプライチェーン上の仕組みを進化/深化させ、且つ、M&A等も活用することで、事業基盤を強化している
- ・生活用品の「モノづくり」のノウハウ、およびグローバルな活動領域を強みとして活かした
- ・日本の生活用品市場のEC化トレンドを着実にフォローできた

# 事業ポートフォリオの見直しを積極的に実行しながら、 コロナ禍で減少した株主資本を回復させ100億円へ



## 80周年を迎えたサステナブル企業として、創業80周年テーマを設定しました



80年の縁、100年の志。

創業以来80年、商社として、  
様々なボーダーを越え、時代の変化を力に変えながら  
確かな航路を切り拓いてきた。

今までの「縁」に感謝し、  
「志」をもって次の時代を切り拓いていく

- ・ 環境変化に応じ生活用品の需要も変容するも、大きな方向性として、市場は成熟度合いを高め、今後、量的拡大は大きくは望めない状態であると認識
- ・ これまで、コロナ禍における巣ごもり需要から、コロナ禍明けの外出需要と、生活用品需要の変化に対応してきたが、地政学リスクの増大など、昨今外部要因の変化が複雑化し、且つデフレ社会の終焉、インフレ社会の到来の中で、業績ボラティリティのリスクが拡大傾向にある
- ・ AIの急速な普及に象徴されるように環境変化が加速度を増し、生活者の需要パターン、或いは、それに伴って会社が直面するチャンスとリスクも多様化

サプライチェーンの安定性や継続性にこれまで以上に留意し、  
生活用品分野における高付加価値の提供により存在感を発揮、  
様々な挑戦を通じて収益基盤を強化し、  
環境変化に耐え抜くレジリエントな企業体質を確立することが不可欠

# 中期経営計画 **SANYEI NEXT 2028**



80年の縁、100年の志。

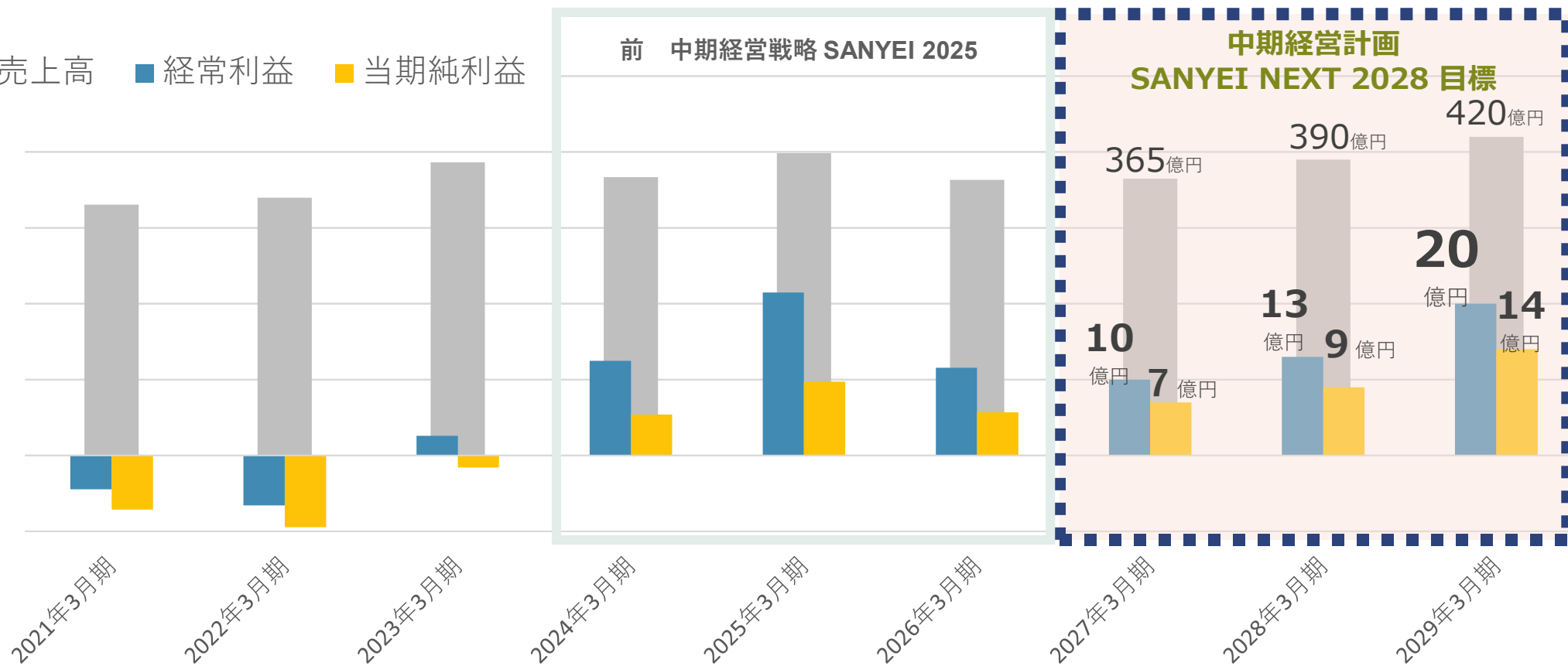
**「健康と環境」をテーマとした生活用品の取り扱いを通じ、  
サプライチェーンの高度化により収益基盤を強化することで、  
着実、確実な成長を遂げ、  
サステナブル社会の実現に貢献する**

定量目標：PL

最終年度までに **経常利益20億円**

親会社株主に帰属する **当期純利益 累計 30億円**

■ 売上高 ■ 経常利益 ■ 当期純利益



前計画期間  
当期純利益 累計 20億円

「資本コストや株価を意識した経営」について

ROE

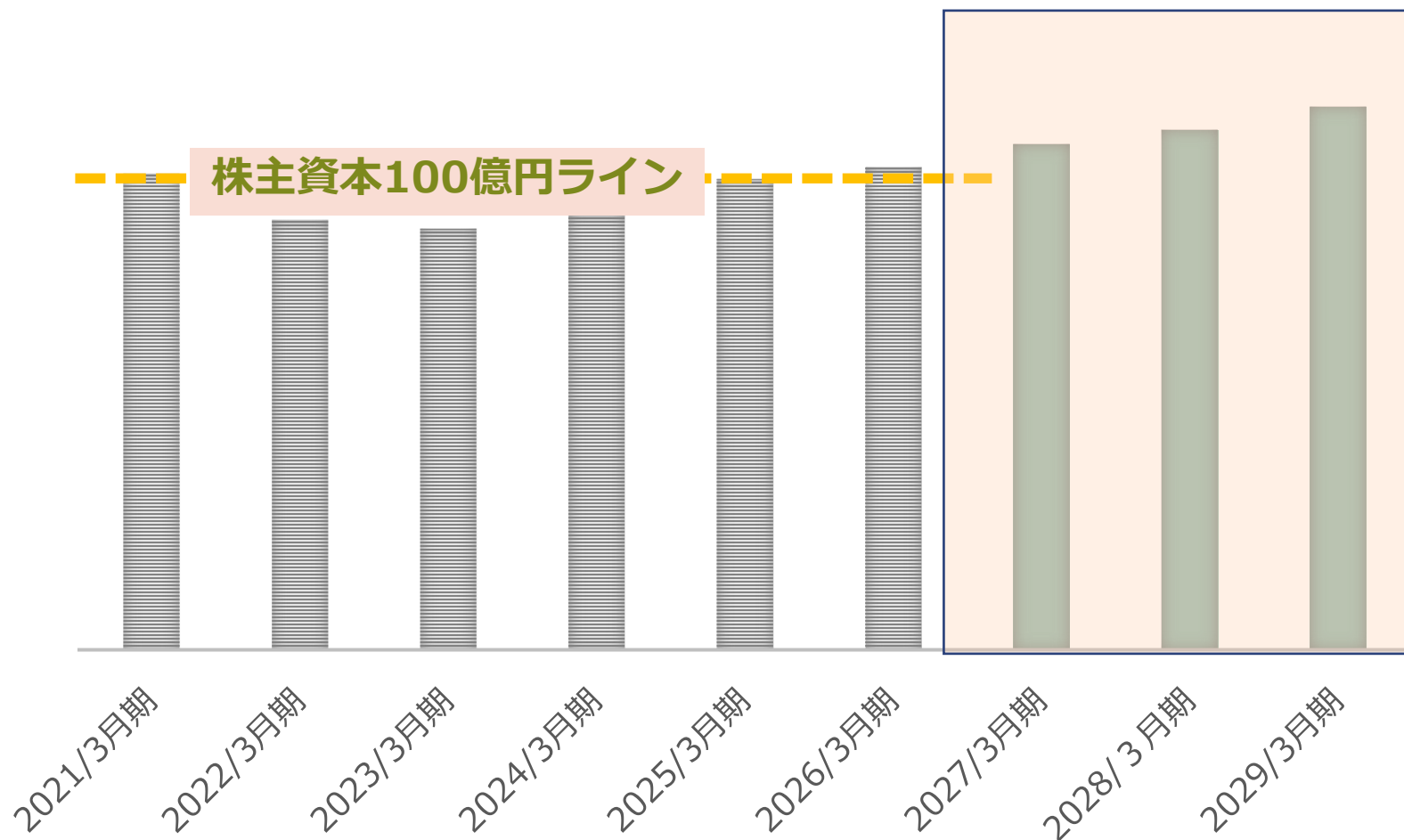
10%以上

ROIC

各事業組織において  
ROICツリー構成要素をモニタリングし  
時系列的な業績管理を実施します

「資本コストや株価を意識した経営」について

# 株主資本100~120億円の水準で、 キャピタルアロケーションを設計します



株主資本100~120億円維持を目安に、

- ・ 成長投資を含む事業ポートフォリオの見直し
- ・ 人的資本投資
- ・ 株主還元

を実施していきます

## 強み（コアコンピタンス）の再認識

### 成長戦略

「生活用品」「健康と環境」で生活者のくらしに寄り添い、  
“生活を健やかに潤す”価値提供を丁寧に行い、  
業績を一つ一つ積み上げながら、  
着実、確実な成長を目指します

### コアコンピタンス

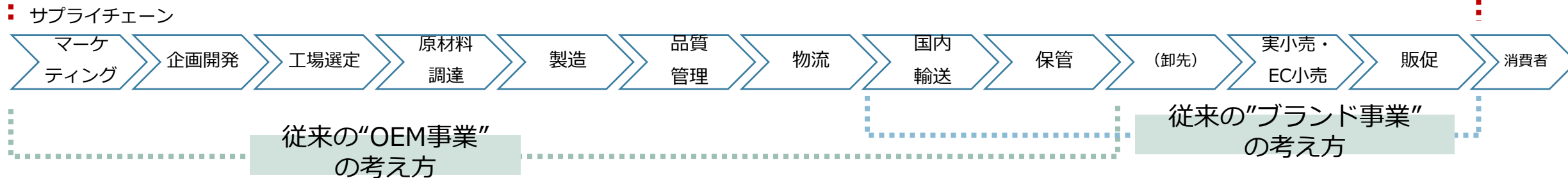
- ・「生活用品」「健康と環境」を支えてきた、  
多様化する高付加価値への需要に応える取扱い商品の幅、  
モノづくり、調達の仕組み、ネットワーク
- ・グローバルな活動領域
- ・それらを支える人材

# ビジネスモデルの再定義

## ビジネス モデル

従来の「OEM事業」「ブランド事業」の区分を見直し、サプライチェーンの中で商品軸に加え、サービス、市場、販売チャネルなどを軸に高付加価値化、差別化を図りながら、生活用品需要に対するカバー領域を拡大します

### 生活用品サプライチェーンの様々な切り口で 持続可能な付加価値を提供



# 重点施策：4つの軸と3つの柱

## 事業ポートフォリオの恒常的見直し



80年の縁、100年の志。

事業活動領域（ドメイン）  
生活用品のサプライチェーン

商品軸

サービス軸

市場軸

販売チャネル軸

×

ROICツリー構成要素の推移  
によるモニタリング

事業ポートフォリオ  
の恒常的見直し

×

投資配分  
キャピタルアロケーション

成長投資  
(M&A, DX等)

人的資本投資

株主還元

# 重点施策① 成長の方向性と具体的新規取組み

- ・ “生活を健やかに潤す”商品を提供します
- ・ 多様な手法で生活者と向き合います
- ・ 「モノ」にとどまらず、「コト」による価値創出を拡大します
- ・ 環境配慮型の商品・サービスを通じ、サステナブルなビジネスを展開します
- ・ グローバルに生活者のニーズを丁寧に捉えます
- ・ サプライチェーン上の人権保護を重視します

具体的新規取組み例

事業セグメント	商品軸	サービス軸	市場軸	販売チャネル軸
家具 家庭用品	自社ブランド	コントラクト事業	アジア、欧州、北米市場	Eコマース/ SNSコマース
服飾雑貨	自社サステナブルブランド GREEN UNIFORM	循環型ビジネスモデルサービスの開始 ブランドライセンスビジネス		
家電	季節家電	設置・取り付けサービス		
その他	防災用品	サブスクビジネス IPとのコラボ Made in Japan輸出 ホスピタリティ	アジア、欧州市場 推し活 ペット市場	

## 重点施策② 事業ポートフォリオの見直し

### ROICモニタリングで事業ポートフォリオの恒常的見直し

見直し例

#### 低採算事業 家電セグメントの再構築

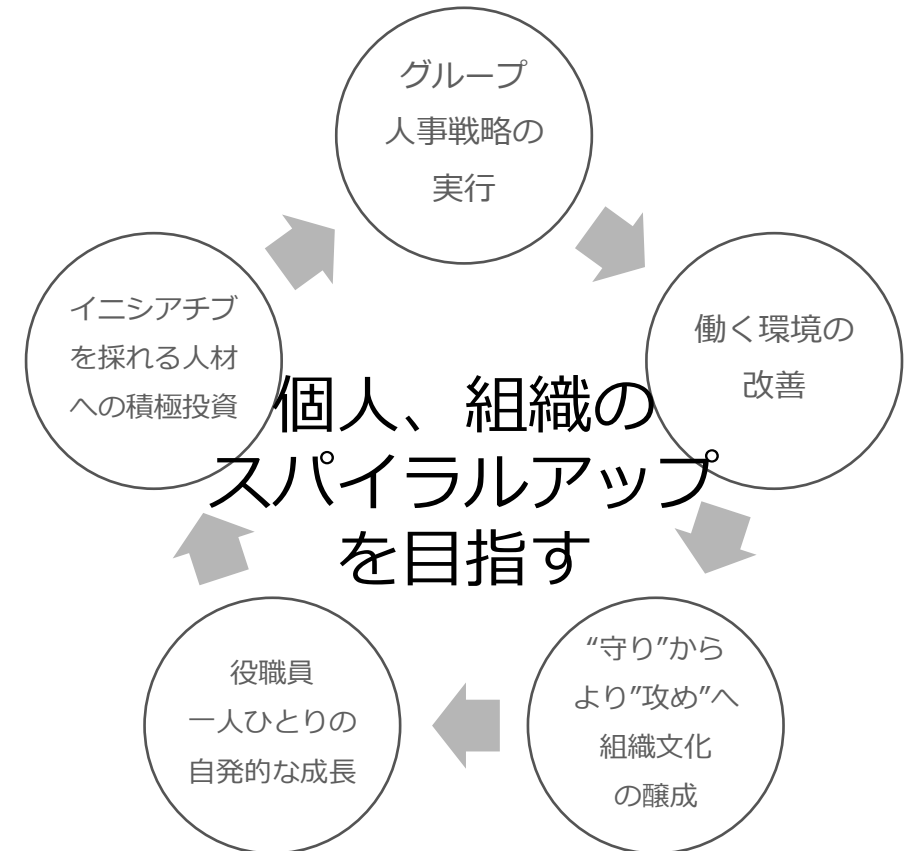
- 市場変化が、グローバルかつ業界全体で加速
- 在中国 家電製造工場を2025年12月に閉鎖
- 季節家電などの取扱い開始など商品幅を着実に広げる
- Eコマースでの積極的商品展開  
→勝てる家電事業を構築

## 重点施策③ 人的資本投資

～三栄アセットは人財～  
人が財産である商社として、  
事業投資の最重要分野と位置付けます

### <具体的施策>

- ・グループ横断での人事運営
- ・魅力ある労働環境の整備による人材の確保
- ・個人評価制度の改善
- ・事業内容の変化に対応する戦略的な人材投資

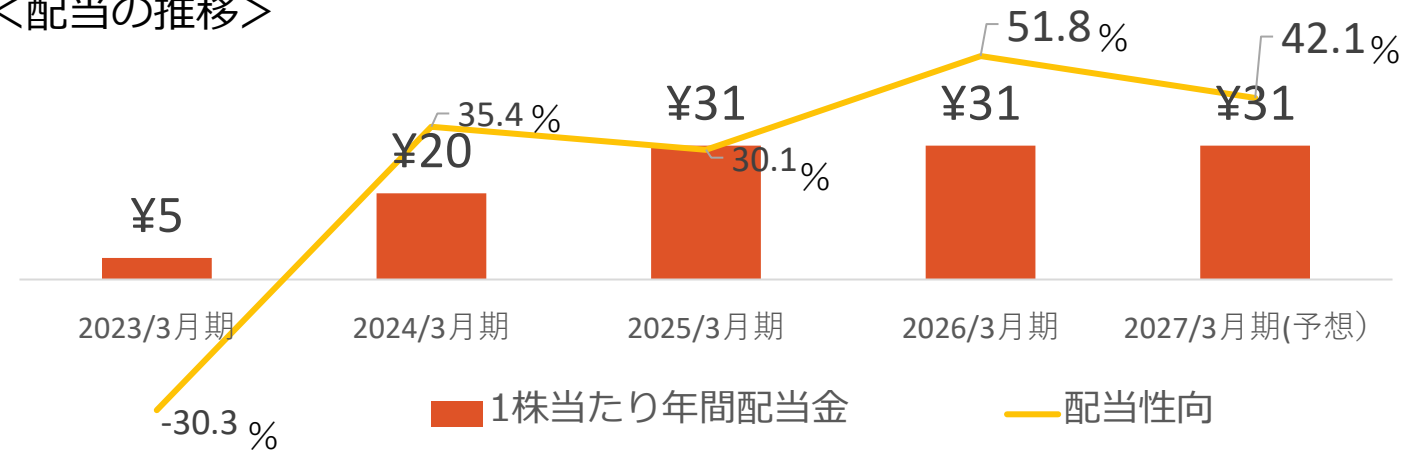


## 重点施策④ 株主還元

### 配当方針

- ① 配当性向30~50%を目処に置き
- ② 株主さまとの継続的・長期的な関係を築くため、  
安定的な配当実施を最重要視します

<配当の推移>



### 株主優待制度

当社グループ商品を中心に  
ラインナップをさらに充実していきます

# 中期経営計画 SANYEI NEXT 2028

 株式会社 三栄コーポレーション



80年の縁、100年の志。

三栄コーポレーション公式HP <http://www.sanyaicorp.com/>

**【留意事項】**

この資料に記載されている業績予想及び今後の計画、戦略は、資料作成時点で入手した情報に基づき判断したものです。従いまして、実際の業績や業務遂行方針は様々な要因により、これらの記載内容とは異なることがありますことをご承知おきください。